



東北横断自動車道釜石秋田線
災害復旧事業 釜石港湾口地区湾口防波堤

『みなと』と『みち』が地域経済の復興を支える

現在 now

< 港湾整備 >

【被災時】



港外

港内

< 道路整備 >

【未整備区間における現道の課題】

市街地内への物流車両流入による**渋滞の発生**



釜石市内の
渋滞状況

将来 future

【防波堤復旧完了(平成29年度)】



湾口防波堤(南堤)復旧状況
(平成28年5月、防波堤整備:約68%)

【釜石港ガントリークレーン】

- ・平成28年度整備予定 → **コンテナ取扱能力向上**
- 【国際コンテナ航路新規開設】
- ・平成29年度予定 → **港湾利用の促進**

港湾機能強化によるコンテナ取扱貨物の
増大が見込まれる



港湾機能の強化

【港湾関係者の声】
横断道の整備により、花巻市や
北上市・盛岡市の企業の釜石港
利用がさらに見込めるのではな
いと期待。

(釜石市港湾振興課・企業立地課とアライング調査結果)

自動車関連工場、
金属加工工場等の
多数の企業進出

港湾機能 ・ 物流ルート強化

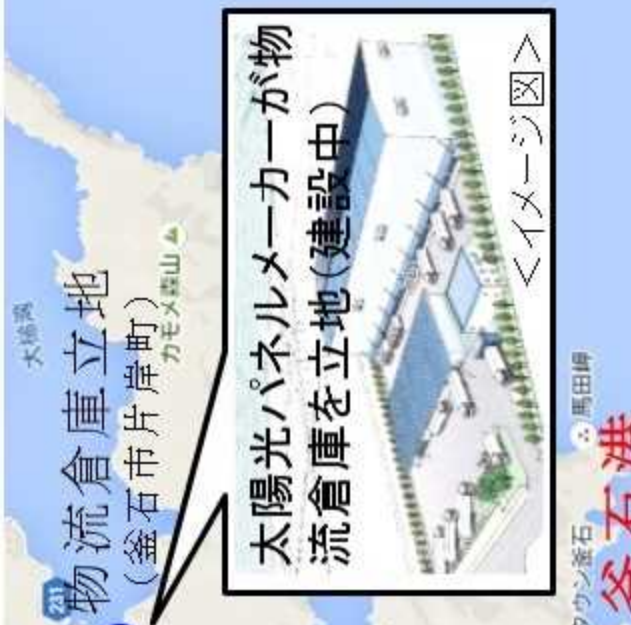


全線開通による33分の時間短縮
(98分→65分)

【東北横断自動車道釜石秋田線】
平成30年度 全線供用(予定)

世界屈指の太陽光パネルメーカーが**国内初の物流倉庫を建設中**(平成29年春フル稼働予定)。また、**国内物流大手も同地区に倉庫を建設**し、平成28年3月営業開始

国際フェリー航路と東北横断自動車道釜石秋田線(平成30年度完成予定)の整備による**物流ルート構築が主な立地理由**



MAP